

最適モデルが選べるビジネススタンダードノートPC



ビジネススタンダードノートPC

 dynabook

Satellite J11 



幅広いニーズに対応する「選びやすさ」が充実。

ビジネススタンダードノートPC

dynabook

NEW Satellite J11

カスタムメイド
サービス
対応

ハロゲン
アンチモンフリー材
使用プリント基板

鉛フリーはんだ



安心のプレインストール

Microsoft® Office Personal Edition 2003

最新バージョンOffice Personal Edition 2003がインストールされています。Word、Excelなどのアプリケーションに加え、携帯電話での情報活用やビデオチャット、似顔絵や絵文字によるコミュニケーションが可能な「Home Style+」も搭載しています。

フロッピーディスクドライブ 装備



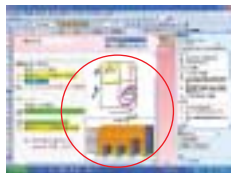
「メモを取る、貼り付ける、整理する」が自由自在。

「Microsoft® Office OneNote™ 2003」搭載

文字でもスケッチでも、思いついたことを自由なかたちでメモできる。

たとえば会議中や作業中に、ふと思いついたアイデア。「Microsoft® Office OneNote™ 2003」を使えば、そのアイデアをPC画面の好きな場所にメモとして書き留めておけます。キーボードによる文字入力や、マウス(オプション)などを使用した手書き入力にも対応し、地図やスケッチなども手軽にメモできます。また、メモをメール*で送るときにはHTMLに自動変換されるので手間がかからず便利です。

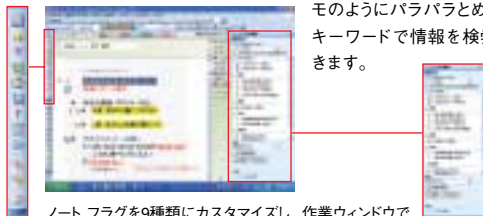
*別途Microsoft® Outlook® 2003が必要となります。



マウスを使って、メモや図を入力。

集めたメモを分かりやすく整理したり、すばやく簡単に検索できる。

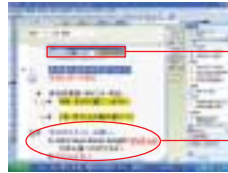
せっかくのメモも、あちらこちらに散らばっていても役に立ちません。「Microsoft® Office OneNote™ 2003」は、メモの内容別にタブをつけて分かりやすく整理したり、紙のメモのようにバラバラとめくる感じで見直したり、キーワードで情報を検索することも簡単にできます。



ノート フラグを9種類にカスタマイズし、作業ウィンドウで終わっていない仕事を検索して表示。

聞き逃さない大事な用件は、音声メモで残しておく。

「Microsoft® Office OneNote™ 2003」は、便利な音声メモ機能付きです。PCにマイク*を接続しておけば、クリックするだけで音声メモを録音開始し、重要な要件を聞き逃すことがなくなります。また、録音中に文字入力されたメモとも自動的に関連づけられるので、あとで聞き直す時も便利です。



「録音」をクリックして音声を録音。

メモと音声も自動的に関連づけさせる。

*別途市販のマイクが必要となります。

Webサイトの情報や、Word、Excelなどのデータをコピーして貼り付けられる。

アイデアをさらに膨らませたいときなどは、インターネットでの情報収集が不可欠。「Microsoft® Office OneNote™ 2003」なら、Webサイトから図や写真、テキスト等の情報を取り込むと、自動的にコピー元のURLが挿入され、あとで参照するときにも便利です。またWordやExcelなどのデータも取り込めます。



Webサイトの画像やテキストを、コピー元のURLとともに取り込む。

著作権に関するご注意についてはP.13をご覧ください。



CD-ROMドライブ*

*カスタムメイドサービスでマルチドライブを搭載することも可能です。

ワイヤレスLANも選べる。マルチドライブや大容量ハードディスクも組み合わせ可能。

カスタムメイドサービス対応

dynabook Satellite J11シリーズは、6タイプのベースモデルをご用意。ハードディスク、ドライブ、ワイヤレスLAN、OS、アプリケーションなどを組み合わせたバリエーションの中から、ビジネスニーズに合わせて最適なものをお選びいただけます。詳しくはP.4をご覧ください。

選べる2つのCPU。

モバイルIntel® **Pentium® 4** プロセッサ**2.20GHz-M***1

モバイルIntel® **Celeron®** プロセッサ**2.40GHz***2

低消費電力で高速処理を実現し、バッテリー駆動時でも優れたパフォーマンスを発揮するモバイルIntel® Pentium® 4プロセッサ2.20GHz-M*1と、モバイルIntel® Celeron® プロセッサ2.40GHz*2をラインアップしています。

*1. J11 220P/5Xモデル、J11 220P/5モデル、J11 220P/4モデル
*2. J11 240C/5Xモデル、J11 240C/5モデル、J11 240C/4モデル

CPUパフォーマンスを引き出す高速メモリ。256MB/最大1GB* (PC2100対応、DDR SDRAM)

SDRAMに比べ約2倍の速度でデータ読み書きが可能なDDR SDRAMを採用。ハイパフォーマンスCPUの実力を引き出します。

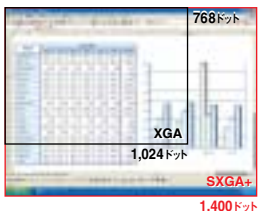
*あらかじめ1スロットに256MBのメモリが装着されています。1GBに拡張するためにはあらかじめ装着されている256MBのメモリを取り外し512MBのメモリを2枚装着してください。

選べる3つの液晶。

15型 SXGA+ TFTカラー液晶*1

15型 XGA TFTカラー液晶*2

14.1型 XGA TFTカラー液晶*3



搭載する液晶ディスプレイは、15型SXGA+*1、15型XGA*2、14.1型XGA*3の3タイプからお選びいただけます。15型SXGA+液晶ディスプレイは、XGAディスプレイに比べて約2倍の情報量を表示可能。表計算などのビジネスアプリケーションも、頻りにスクロールすることなく必要な情報がひとめで把握できます。

*1. J11 220P/5Xモデル、J11 240C/5Xモデル
*2. J11 220P/5モデル、J11 240C/5モデル
*3. J11 220P/4モデル、J11 240C/4モデル

データ転送が高速に行える。USB2.0コネクタ×4

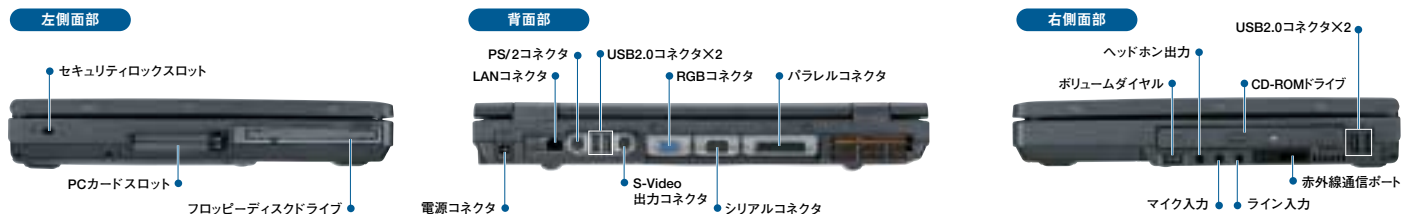


最大転送速度が480Mbpsという高速通信を実現したUSB2.0に対応。コネクタを背面と右側面に2ポートずつ装備し、USB対応の周辺機器とつなげてスピーディにデータ交換ができます。

マウスポインタ操作がスムーズ。タッチパッド



指先の軽いタッチでクリックやダブルクリックなどのマウスポインタ操作ができるタッチパッドを採用。自分の操作に合わせた設定が可能です。また、タッチパッド機能の有効/無効も簡単に切替えられます。



豊富なベーシックモデルをご用意。さらにカスタムメイドサービスを組み合わせれば、ビジネスの用途にあわせて最適モデルが選択できます。

ベースモデルを基にニーズに合わせて、ハードディスク、ドライブ、ワイヤレスLAN、アプリケーション、OS、保証期間を自由に選択できるカスタムメイドサービスに対応しています。ビジネスや企業システムに合った最適なPCをセレクトできます。

納期・価格など詳細に関しては営業スタッフまでお問い合わせください。

モデル名	型番 本体標準価格(税別)	Office Personal Edition2003 搭載モデル/型番 本体標準価格(税別)	プレインストールOS	CPU	ディスプレイ	メモリ	
J11 220P/5X	PSJ1122PXG11P 221,900円	PSJ1122PXG115 247,800円	Windows® XP Professional Service Pack 1	モバイル Intel® Pentium® 4 プロセッサ 2.20GHz-M	15型 SXGA+ TFTカラー液晶 1,400×1,050	256MB/最大1GB PC2100対応、DDR SDRAM	
	PSJ1122PXG112 221,900円	PSJ1122PXG111 247,800円	Windows® 2000 Professional Service Pack 4				
J11 220P/5	PSJ1122P5G11P 207,400円	PSJ1122P5G115 233,300円	Windows® XP Professional Service Pack 1		15型 XGA TFTカラー液晶 1,024×768		
	PSJ1122P5G112 207,400円	PSJ1122P5G111 233,300円	Windows® 2000 Professional Service Pack 4				
J11 220P/4	PSJ1122P4G11P 199,000円	PSJ1122P4G115 224,900円	Windows® XP Professional Service Pack 1		14.1型 XGA TFTカラー液晶 1,024×768		
	PSJ1122P4G112 199,000円	PSJ1122P4G111 224,900円	Windows® 2000 Professional Service Pack 4				
J11 240C/5X	PSJ1124CXG11P 192,900円	PSJ1124CXG115 218,800円	Windows® XP Professional Service Pack 1		モバイル Intel® Celeron® プロセッサ 2.40GHz		15型 SXGA+ TFTカラー液晶 1,400×1,050
	PSJ1124CXG112 192,900円	PSJ1124CXG111 218,800円	Windows® 2000 Professional Service Pack 4				
J11 240C/5	PSJ1124C5G11P 178,400円	PSJ1124C5G115 204,300円	Windows® XP Professional Service Pack 1	15型 XGA TFTカラー液晶 1,024×768			
	PSJ1124C5G112 178,400円	PSJ1124C5G111 204,300円	Windows® 2000 Professional Service Pack 4				
J11 240C/4	PSJ1124C4G11P 170,000円	PSJ1124C4G115 196,000円	Windows® XP Professional Service Pack 1	14.1型 XGA TFTカラー液晶 1,024×768			
	PSJ1124C4G112 170,000円	PSJ1124C4G111 196,000円	Windows® 2000 Professional Service Pack 4				

■ カスタムメイドサービスメニュー・ハードウェア仕様

補助記憶装置 (固定式)	ハードディスク(※1)	40GB (Ultra ATA100)
	マルチドライブ	CD-R書き込み最大24倍速/CD-RW書換え最大24倍速(※2)、DVD-ROM読み出し最大8倍速、CD-ROM読み出し最大24倍速、12/8cmディスク対応、ATAPI接続 バッファアンダーランエラー防止機能 対応フォーマット(※3)
ワイヤレスLAN 機能	規格	IEEE802.11b(ワイヤレスLAN標準互換プロトコル)準拠 ARIB STD-T66 (2.4GHz帯高度化小電力データ通信システム規格)
	伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS方式)、単信(半二重)
	使用周波数帯	2.4GHz帯
	周波数範囲	2,412~2,462MHz(1~11ch)
	データ転送速度	最大11Mbps(※5)
	出力	15dBm
	受信感度	-83dBm(11Mbps時)
	通信距離	見通し約100m(※6)
	アクセス方式	インフラストラクチャモード、アドホックモード
	アンテナ	ダイバシティ方式(内蔵)
セキュリティ	128/64bit WEP	

- ※1. ハードディスクは全領域がNTFSで設定されています(Cドライブパーティションで設定)。
- ※2. CD-R/RWに書き込みを行う場合は、ACアダプタを接続した状態でご使用ください。
- ※3. 対応フォーマットによっては再生ソフトが必要となる場合があります。
- ※4. DVD-Videoの再生はRegionコード「2」「ALL」のソフトをご使用ください。また、使用するDVDディスクのタイトルによっては、コマ落ちするケースがあります。なお、DVD-Video再生時は、ACアダプタを接続した状態でご使用になることをおすすめします。
- ※5. 11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsを自動切替。
- ※6. データ転送速度、周囲の電波環境、障害物、設置環境等により異なります。

バッファアンダーランエラー防止機能とは

CD-Rメディアなどにデータを書き込む際、ドライブへのデータ転送速度が書き込み速度に追いつかず書き込みが失敗してしまう「バッファアンダーランエラー」を回避して、安定した書き込みを実現する機能。

※電源切断、ドライブへのショック、記憶メディアの状態などによっては処理が正常に行えずエラーとなる場合があります。

ハードディスク	グラフィック	ドライブ	通信	拡張スロット	バッテリー駆動時間	保証
30GB Ultra ATA100対応	Intel® 852GM チップセット (チップセットに内蔵)	CD-ROMドライブ	LAN 100Base-TX/10Base-T	PCカードスロット (TYPE II ×2またはTYPE III ×1)	約2.8時間* (標準バッテリーパック装着時)	1年
▼		▼	▼		▼	▼
カスタムメイドサービス		カスタムメイドサービス	カスタムメイドサービス		約2.7時間* (標準バッテリーパック装着時)	カスタムメイドサービス
40GB Ultra ATA100対応		マルチドライブ	ワイヤレスLAN (IEEE802.11b)		▼	3年
					約2.8時間* (標準バッテリーパック装着時)	

* JEITA測定法1.0による値。

3年保証もご相談ください

カスタムメイドサービスとして、保証期間を1年から3年に延長する「3年保証」をお選びいただけます。
 〈海外保守サポート: ILW (International Limited Warranty) につきましても3年に延長されます。〉
 詳細に関しましては、営業スタッフまでお問い合わせください。

LAN 内蔵ワイヤレスLAN対応地域

カスタムメイドサービスでワイヤレスLAN搭載を選択した場合のみ

カナダ、アメリカ、オーストラリア、ベルギー、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリア、リヒテンシュタイン、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリス、ギリシャ、アイスランド、アイルランド、ルクセンブルク、オーストラリア、ニュージーランド、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、台湾、香港、日本

※本製品は上記にあげる国/地域の無線規格を取得しております。これらの国/地域以外では使用できません。対応国/地域以外ではワイヤレスLANをOFFにしてください。

※無線の電波の通信距離は、データ転送速度、周囲の電波環境、障害物、設置環境等により異なります。隣接する部屋でも通信できないことがあります。通信距離についての保証はできませんのでご了承ください。

海外保守サポート (制限付き) 『ILW (International Limited Warranty)』

ILW (International Limited Warranty) により、日本国内で購入された対象PCを海外でご使用になる場合、保証期間中に所定の地域で、「保証書」に記載の無料修理規定および制限事項・確認事項の範囲内で日本への引取り修理サービス、または一部地域での現地修理サービスをご利用いただけます。日本への引取り修理サービスにおいては、修理の引取りから通関手続、修理済商品のお届けまでをすべて代行いたします。さらにその際かかる関税ならびに輸送費も当社にて負担いたします。

◆日本語での相談窓口: ILW Support Center 81-3-3252-7085
 受付時間 (日本時間) 9:00~21:00 (祝日、特別休日を除く)

海外で日本モデルのノートPCをご使用のお客様に、日本語で修理に関するご相談をお受けします。

サービス拡大!
 ◆ホームページから修理の申し込みをすることができます。
 ◆保証期間が切れても安心! 「有料修理サポート」開始
 2003年10月1日よりサービス開始
 ILW保証期間が切れても、日本への引取り修理サービスの手続き* (修理品の引取りから通関手続、修理済商品のお届けまで) を有料にて代行いたします。費用のお問い合わせはILW Support Centerまで。*一部地域を除く
 ◆一部地域では現地修理サービスも行えます。詳しくはホームページをご覧ください。

海外保証対象地域 (世界36地域) 2003年11月現在

カナダ、アメリカ、オーストラリア、ベルギー、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリア、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリス、アイスランド、アイルランド、ギリシャ、チェコ、ハンガリー、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク、トルコ、オーストラリア、ニュージーランド、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、韓国、中国、台湾、香港

※当社は、世界各国の規格を取得していないことから、お持ち込みできない場合があります。製品の持ち出し・お持ち込みはお客様の責任となります。※現地修理サービスで修理部品のお取り寄せに発生およびその他税金、送付手数料等がかかる場合は、お客様のご負担となります。※お客様の取扱いに起因する故障は、ILWの対象外です。※制限事項・確認事項の詳細については、dynabook.comをご覧ください。

オフィス空間を、より自由に、より安全に、より快適にする。 東芝は、ワイヤレスLANによるネットワークソリューションが揃っています。

ネットワーク設定を自動切替え。東芝オリジナル「コンフィグフリー ConfigFree™」標準装備

有線↔ワイヤレスを自動切替え
外出先では、無線LANアクセスエリアなどで活用

デスク



ネットワーク自動切替え中



dynabook Satellite J11シリーズは東芝オリジナルのワイヤレスLANユーティリティソフト「ConfigFree™」を標準で装備。接続環境が変わるたびに変更していた接続設定のプロファイル(TCP/IP、Proxyなど)を、あらかじめ登録することで、ネットワーク環境が変わるたびに設定変更をするわずらわしさをなくします。ワンタッチでの切替えはもちろん、ネットワークケーブルの抜き差しを認識し、PCが自動で「有線」↔「ワイヤレス」を切替えます。また、ワイヤレスLANの自動切替え設定*1も搭載し、接続環境が変わっても自動で接続できるほか、無線LANアクセスエリア「ホットスポット」*2を自動認識し、外出先でも設定なしでネットワークにアクセスできます*3。万一ネットワークにつながらない場合も「ネットワーク診断」機能が、障害の原因と解決のためのヒントを分かりやすく表示します。

- *本ソフトを使用するためには管理者権限でのログオンが必要です。
- *1. あらかじめSSIDに接続した環境でのプロファイル作成が必要です。
- *2. 「ホットスポット」はNTTコミュニケーションズの提供するワイヤレスLANアクセスサービスです。サービスのご利用にあたっては、ご契約が必要となります。ホットスポットはNTTコミュニケーションズの登録商標です。
- *3. あらかじめ無線LANアクセスエリアごとに契約時に指定された無線LAN設定が必要です。

ネットワーク診断で万一の場合も安心

ネットワークがつながらない、どうしよう?…そんなときは「ConfigFree™」に搭載された「ネットワーク診断」で障害の原因を診断。障害の原因と解決のためのヒントが表示されるので安心です。



「ConfigFree™」で簡単接続。

ワイヤレスLAN内蔵の東芝データプロジェクターでプレゼンテーションも手軽に。

ワイヤレスLAN対応



お問い合わせ
東芝プロジェクターサポートダイヤル
0570-888-450 (通話料は有料です。)
●受付時間: 10:00~12:00 13:00~17:00
(土日、祝日、年末年始を除く)
*携帯電話、PHSからはご利用いただけません。また、発信者側のPBXの設定状況によりご利用いただけない場合があります。

Wireless LAN

ワイヤレスLAN環境の構築でビジネススタイルが進化する。

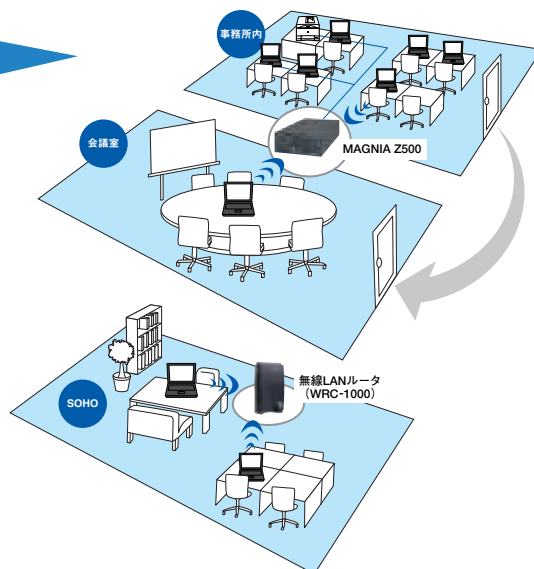
ワイヤレスLAN環境ではケーブル敷設不要のため、オフィス内レイアウトの自由度が大きく広がります。そして、複数のアクセスポイントを効率的に配置することにより、会議室など広いエリアをカバーした社内LAN構築が実現できます。

【ワイヤレスLAN構築のメリット】

- Point 1** 会議中でも重要なメールの確認や、サーバから必要な情報をタイムリーに取得できます。
- Point 2** 会議中に議事録を作成し、その場で出席者にメール配信。時間を有効に活用できます。
- Point 3** オフィス内での機動性がさらに向上します。

■「有線LAN+ワイヤレスLANシステム」を構築可能。

無線LANルータ(WRC-1000) [別売] を利用すれば、SOHOなどでも有線LANとワイヤレスLANを組み合わせたシステムが容易に構築できます。ワイヤレスLANはオフィスレイアウトの制約も少なく、無線LANルータを増設することによりネットワークの拡張も手軽にできます。企業の成長に合わせて自由に発展可能なことがワイヤレスLANの大きな強みです。



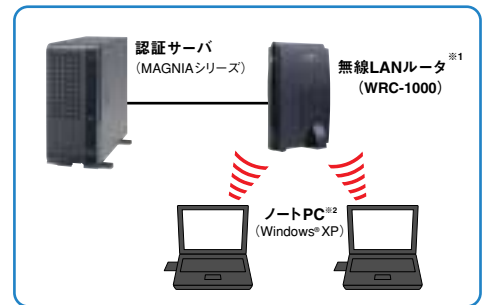
ワイヤレスLAN環境のセキュリティソリューション

無線LANルータ(WRC-1000)と認証サーバを組み合わせれば、より高度なセキュリティを実現するIEEE802.1xのワイヤレスLAN環境が構築できます。

特長 1 IEEE802.1x環境の構築により、認証サーバでユーザ認証が行え、ネットワークへのアクセスを制限できます。

特長 2 IEEE802.11bのWEPキーやMACフィルタリングなどのセキュリティ機能の脆弱性を補います。

※1. すでにルータが設置されている環境では、無線LANルータ(WRC-1000)のブリッジ機能によりアクセスポイントとして利用できます。
 ※2. 無線LANルータ(WRC-1000)でIEEE802.1x環境を構築する場合、クライアントPC側のOSには、Windows®XPが必要です。



ワイヤレスソリューション SeamlessOffice™ シームレスオフィス

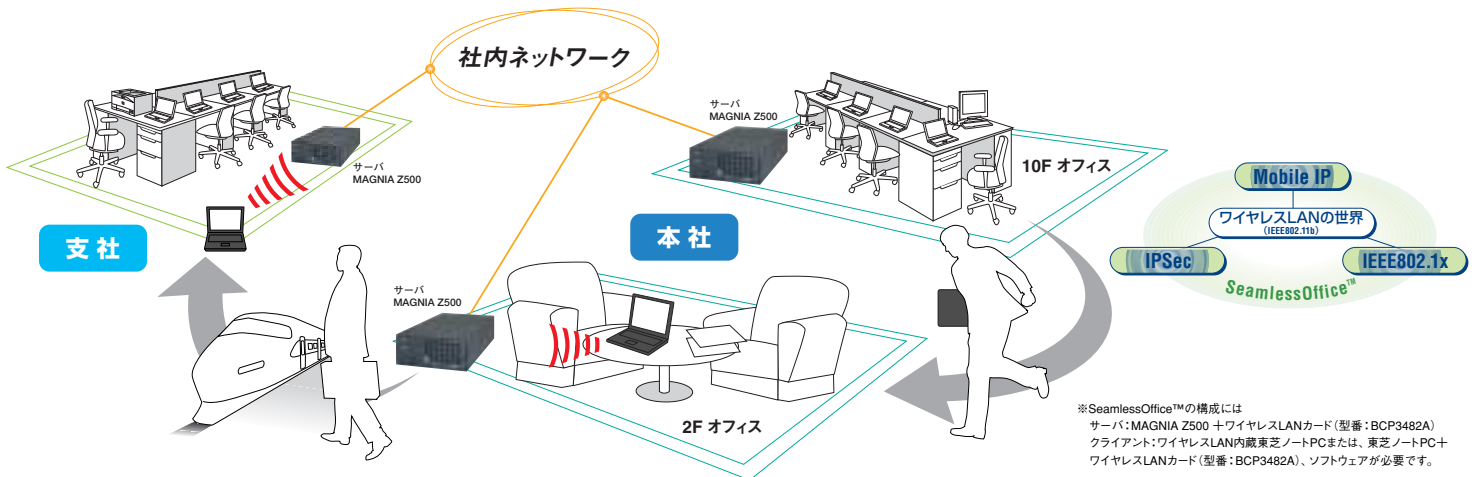
東芝が提案するワイヤレスソリューションで新しいネットワーク環境を実現。

「SeamlessOffice™」とは

通常のワイヤレスLAN(IEEE802.11b)に、セキュリティ(IPSec、IEEE802.1x)とシームレスなアクセス(Mobile IP)を強化したワイヤレスソリューションです。通常のワイヤレスLANは、セグメント(サブネット)が異なるLAN環境に移動した場合、移動先のLAN環境に設定変更しないと使えない場合があります。「SeamlessOffice™」は、オフィス内や別事業所など、イントラネット内であれば異なるサブネット間に移動しても、わずらわしいネットワーク設定を変更せず、自席と同じアクセス環境で利用することができます。加えて高度なセキュリティ機能により、安心してノートPCからインターネットやデータサーバへアクセスできます。

SeamlessOffice™とワイヤレスLANの違い

	SeamlessOffice™	Wireless LAN
1アクセスポイント内での移動	○	○
アクセスポイントを越えての移動(ルータを越えない範囲)	○	○
アクセスポイントを越えての移動(ルータを越えて移動した場合)	○	×
フロア間でのシームレスなアクセス	○	×
遠隔地からのシームレスなアクセス	○	×



※SeamlessOffice™の構成には
 サーバ:MAGNIA Z500 +ワイヤレスLANカード(型番:BCP3482A)
 クライアント:ワイヤレスLAN内蔵東芝ノートPCまたは、東芝ノートPC +
 ワイヤレスLANカード(型番:BCP3482A)、ソフトウェアが必要です。

Point 1 オフィス内を移動してもシームレスにネットワークへアクセス。

- [Mobile IP] 技術により、オフィス内を移動しても、IPアドレスを変更することなく通信を継続できます。
- オフィス内のワイヤレス通信が可能な場所であれば、どこに移動しても自分のノートPCからインターネットや部門サーバにアクセスして作業できます。
- オフィス間(本社-事業所)のネットワークがあれば、離れた事業所に移動してもそのままネットワークにアクセスして作業が行えます。

Point 2 IPSecとIEEE802.1xでセキュリティを強化。

- WEPと[IPSec(3DES)]による二重の暗号化。
- ワイヤレスLANからのアクセスは[IEEE802.1x]による個人認証で不正アクセスから防御します。
- WEPの定期的自動更新/配付により、データの漏洩を防止します。

Point 3 既存のOS環境でも使用可能。

- Windows®XP Professionalだけでなく、既存の環境でも使用可能です。
- ※OS、ソフトウェア、動作機種の詳細については、株式会社東芝 サーバ・ネットワーク事業部 03-3457-3019にお問い合わせください。

※ MAGNIA Z500、無線LANルータの詳細についてはP.12をご覧ください。

東芝ノートPCの高品質へのこだわりは変わりません。

より軽く、より薄く、より小さく、と次々にノートPCの歴史を塗りかえてきた東芝。

その中で一貫して変わることのないポリシーが、高品質へのこだわりです。

東芝は、ノートPCの設計・製造の全プロセスで信頼性と安全性を追求し、ワールドワイドでトータルな品質向上に取り組んでいます。

生産工場



品質・環境の国際規格を取得

東芝では、PC国内製造拠点*1のみならず海外の製造拠点*2でも、品質の国際規格「ISO9000」、環境の国際規格「ISO14001」を取得し、環境や品質の向上に向け、自らマネジメント、定期的な監査をするなど、積極的な取り組みを続けています。

*1. 東芝青梅事業所

*2. 東芝アメリカ情報システム社 東芝システム欧州社(東芝レーゲンスブルク工場) 東芝情報機器フィリピン社 東芝コンピュータシステム上海社

設計



シミュレーション技術を駆使して筐体の設計品質向上

3次元CADを活用し、放熱性、静音性、軽量化や部品点数の軽減を考慮した筐体設計を行っています。たとえば、設計に用いたCADデータをベースに、熱、耐久性、剛性などのシミュレーションを行い、試作前の段階で問題を発見し、設計にフィードバック。こうした総合的なアプローチにより設計品質を向上させています。

設計試験



厳しい評価基準に基づく品質検査



実際に試作した製品を使って、厳しい評価基準に基づく多種多様な試験を実施。これらの品質検査に合格したものが製造を許可されます。

製造

品質コントロールセンターによる製造プロセスの集中管理

東芝では、品質コントロールセンターを設け、統一した工程管理システムにより、全製造拠点の集中品質管理を行っています。

出荷前検査

出荷前に行われる各種検査

- 外観検査
- 機能検査
- 安定度検査

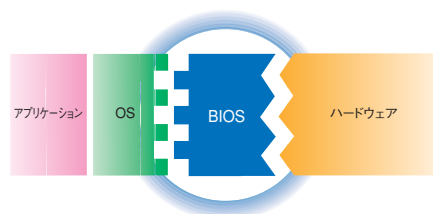
出荷

高い技術力と品質に裏打ちされた
東芝PCだからこそ高い信頼性を実現できます。



東芝は液晶ディスプレイ、ハードディスク、各種ドライブから、PCの基本的な制御を行うBIOSに至るまで、ノートPCの重要なコンポーネントをグループ内で開発できる技術力を持つ世界でも数少ないメーカーです。そして、これにより蓄積された技術的ノウハウを使い、他社部材を調達する場合でも、品質チェックを厳しく行い、お客様に満足いただける製品の提供をめざしています。

自社開発のBIOSで、
OSとハードウェアの関係をスムーズにします。



ハードウェアとOSを結ぶ重要な役割を果たすBIOS。東芝は、このBIOSを自社開発することでハードウェアとOSのマッチングをスムーズにし、PCのパフォーマンスをより良く引き出すことを可能にしています。

品質ポリシーを具現化する各種試験

丈夫で壊れにくいノートPCを作るために、東芝は多種多様な試験を行い、必要なら実際にノートPCを壊してみます。そうした設備の充実ぶりにおいても、東芝は先進的です。



落下試験

製品の輸送・流通を想定し、包装された状態で落下させる試験です。



側面落下試験

製品をさまざまな角度から落下させて、各部位の耐久性を調べる試験です。得られたデータは3次元CADにフィードバックされ、品質向上に活かされます。



HDD衝撃試験

落下等の衝撃に対するHDDの耐久性をテストする試験です。



HDD振動試験

HDDをPCにつなぎOSを起動させた状態で、縦横に振動させて、HDDが正常に動作することを確認する試験です。



振動試験

OSを起動させた状態でノートPCを振動させて、正常に動作することを確認する試験です。



一点加圧試験

ノートPCの各部分に強い力が加わったと想定して耐久性を調べる試験です。



パームレスト加圧試験

パームレストの強度を調べる試験です。



キーボード打鍵試験

キーボードの打鍵耐久度を調べる試験です。先端が人間の指に近い素材を用いて行われます。



キーボード圧力試験

より打ちやすいキーボードを作るため、押して戻すまでのキーボードの反発力や反発速度を計測する試験です。



低温・高温試験

ノートPCの動作保証温度で、実際に動作させてみる試験です。



静電気試験

実際に静電気を発生させて、ノートPCが正常に動作することを確認する試験です。パームレスト、液晶面、キーボード、各種ポート周辺を対象に行います。



放射電磁界イミュニティ試験

ノートPCに電磁波を照射して誤作動の有無を確認する試験です。さまざまな電磁波が飛び交うようになった今、この試験の重要性が増しています。

性能

より高速な処理パフォーマンス、より快適なネットワーク環境の実現はもとより、より充実したセキュリティの提供も、東芝ノートPCの重要な性能です。

● **セキュリティ/マネジメント** ソフトウェア/ハードウェアの両面でセキュリティを充実。ネットワークに対応するリスクマネジメントを強力に支援します。

ソフトウェアでのセキュリティ

● 強力な暗号化ソフト「WinSafe Lite Ver.3.1」

dynabook Satellite J11シリーズは、セキュリティ強化の観点から安全性の高いTripla暗号方式を採用した「WinSafe Lite Ver.3.1」を装備しています。Triplaは、256ビット鍵長の共通鍵ブロック暗号方式で、東芝が開発しISOに登録されているアルゴリズムです。「WinSafe Lite Ver.3.1」は、あらかじめ設定しておいた重要なファイルやフォルダをログイン時に暗号化・復号化することが可能な自動暗号・復号化機能や、ファイルを受け取った相手がWinSafeをインストールしていない場合でも暗号ファイルを復号化できる自己復号型暗号機能等を搭載しています。

● 「PC診断ツール」 TOSHIBA ORIGINAL

ハードディスクやメモリなどの状態を診断するソフトです。製造番号やOSのバージョン等、本体の基本情報を一覧で表示させることもできます。

● 「Norton AntiVirus 2003」

メールやインターネット経由でのコンピュータウイルスの侵入を検知し駆除するソフトです。
※ウイルス定義ファイルは新種のウイルスやワームに対応するために、常に最新のものに更新する必要があります。なお無料の更新サービスはご使用開始から90日間となります。期間終了後は有料の更新サービスをお申し込みいただくことでサービスを延長することができます。詳細は<http://shop.symantec.co.jp/Definitionkey.asp>をご覧ください。

● 「東芝デバイスロック設定ユーティリティ V1.0」

インタフェース、フロッピーディスクやCD-ROMドライブ、PCカードスロット等の内蔵デバイスの使用が制限できる「東芝デバイスロック設定ユーティリティ V1.0」を搭載。さらなる安心がプラスされました。

*本機能をご使用するには別途「東芝デバイスロック設定ユーティリティ V1.0」、スーパーバイザーパスワードの設定が必要になります。dynabook Satellite J11シリーズをご購入いただき、東芝デバイスロック設定ユーティリティをご希望されるお客様につきましては、上記ユーティリティを無料にてご提供いたします。ご希望のお客様は弊社担当営業までお申し付けください。

ハードウェアでのセキュリティ

● 認証デバイス対応のセキュリティソリューション 「WinSafe for TOSHIBA」(別売)

「WinSafe for TOSHIBA」は、暗号化ソフトによるデータ保護機能の実現に加え、ICカードやICカードトークンを使用した本人認証によるセキュリティ環境を提供します。使用者制限機能、自動ログイン機能、シングルサインオン機能、スクリーンセーバロック機能など、豊富な機能を搭載しています。



● WinSafe for TOSHIBA with PC-Card
[型番: WSS3C4PSRS]



● WinSafe for TOSHIBA with e-gate
[型番: WSS3EG16T]

■ こんな時に便利

- PCを共用する場合は各自の設定で運用可能
- 煩雑なユーザIDやパスワードを自動入力
- 離席時はスクリーンセーバで画面をロック

※WinSafe for TOSHIBAに関するお問い合わせ先: システムニース株式会社 03-5484-7770

● 「パワーオンパスワード」をはじめ、各種ロック機能を装備

電源投入時の「パワーオンパスワード」や、ノートPCに“鍵”をつけるという発想で盗難を防止する「ケンジントンロック」専用の「セキュリティロックスロット」や、離席時にワンタッチで操作ロックをかける「インスタントセキュリティ」などを備え、セキュリティを強化しています。

※ケンジントンロックに関するお問い合わせ先: 東芝情報機器株式会社 商品企画開発部 03-5460-8534

マネジメント

● システム管理者の負担を軽減する 「TOSHIBA Management Console」 TOSHIBA ORIGINAL

ハードウェアやソフトウェアの管理情報を表示したり、障害通知機能、リモート管理機能*などにより、クライアントマシンの一元管理をはかります。システム管理者の負担軽減、およびシステム全体のコスト軽減に貢献します。

*リモート管理機能につきましては、無料にてご提供いたします。ご希望のお客様は弊社担当営業までお申し付けください。

IT投資促進税制のご紹介

すべての企業(青色申告企業)が行う自社利用のIT投資に対して、10%の税額控除と取得資産の50%の特別償却の選択適用を認める制度です。

税額控除制度 …… 当期に支払うべき法人税額から一定割合を控除する制度

特別償却制度 …… 取得価額の一定割合を普通償却に加算して償却できる制度

- PC(メモリが256MB以上)やサーバなどのハードウェアならびにソフトウェア(自社利用ソフトウェアとして無形固定資産に計上されるものすべてが対象)の投資が対象となります。
- 資本金3億円以下の企業に関しては、税額控除の対象にリース(リース料金総額の60%)も含まれます。
- 税額控除は、当期の法人税額の20%相当額を限度とし、控除限度超過額については1年間の繰越しができます。

■ 対象設備

- PC、サーバ等の電子計算機、同時設置する付属のプリンタ等
- デジタル複写機
- デジタル放送受信設備
- ソフトウェア
- ファクシミリ
- インターネット電話設備
- ルータスイッチ
- ICカード利用設備
- デジタル回線接続装置

Point

- PCは、メモリ256MB以上が要件となります。256MB未満の商品はメモリの増設が必要です。
- 付属装置(プリンタなど)は単独での対象とならず、対象設備との同時設置が条件となります。
- 対象設備が買取、付属装置がリースといった場合には、税務会計上一緒に処理することができます。対象設備と付属装置が買取またはリースに限ります。
- 中古品は対象外。あくまで新品が対象となります。

■ 取得価額要件

		大企業(資本金3億円超)		中堅・中小企業(資本金3億円以下)	
取得方法		買取		買取	
対象商品	ハードウェア	取得価額600万円以上	取得価額140万円以上	リース費用価額200万円以上	
	ソフトウェア	取得価額600万円以上	取得価額70万円以上	リース費用価額100万円以上	

※リース契約期間が4年以上で、かつリース資産の耐用年数を超えないなどの要件を満たす場合で、上記対象設備のハードウェア・リース費用総額200万円以上、ソフトウェアのリース費用総額100万円以上について、各リース費総額の60%相当額に対する10%の税額控除を適用。

■ 適用期間

平成15年1月1日～平成18年3月31日までの取得

中小企業(資本金1億円以下)の少額資産損金算入制度

「30万円未満の少額減価償却資産を取得した事業年度または年分に
全額損金算入等(即時償却)する特例制度が創設されました。

(注)この改正は、平成15年4月1日から平成18年3月31日までの間に取得をして事業の用に供した場合について適用されます。

本税制の適用、処理等にあたっては、税理士または所轄の税務署等にご確認ください。

環境

鉛フリーはんだ対応、さらなる省エネルギーへの取り組み。
東芝は、環境調和型PCを推進しています。

環境配慮事項(具体的内容等)

法律・ガイドライン	<p>グリーン購入法</p> <p>dynabook Satellite J11シリーズは、2001年4月から全面施行された「グリーン購入法」で定められている判断基準を満たしています。 また、配慮項目への取り組みも積極的に行っています。</p> <p>グリーン購入法とは</p> <p>グリーン購入法は国や自治体に対し、グリーン商品の購入、購入努力を義務づけるもので、商品ごとに判断基準・配慮項目を定めています。PCは、グリーン購入法の特定調達品目に「電子計算機器」として指定されています。</p> <table border="1"> <tr> <td>判断基準</td> <td>エネルギー消費効率が基準値を上回らないこと</td> </tr> <tr> <td>配慮項目</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・使用済製品の回収・再使用・再生利用 ・製品の長寿命化、部品の再使用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再使用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮 </td> </tr> </table> <p>詳細はWebサイト http://dynabook.com/pc/eco/green.htmをご覧ください。</p>	判断基準	エネルギー消費効率が基準値を上回らないこと	配慮項目	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済製品の回収・再使用・再生利用 ・製品の長寿命化、部品の再使用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再使用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮
	判断基準	エネルギー消費効率が基準値を上回らないこと			
配慮項目	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済製品の回収・再使用・再生利用 ・製品の長寿命化、部品の再使用、素材再生利用への設計上の工夫 ・再生プラスチックまたは再使用部品への配慮 ・包装材の再生利用、廃棄時の負荷低減への配慮 				
環境ラベル	<p>PCグリーンラベルの基準に対応</p> <p>本製品はJEITA*「PCグリーンラベル制度」の審査基準(2003年度版)を満たしています。 詳細はWebサイト http://www.jeita.or.jpをご覧ください。 *社団法人電子情報技術産業協会</p>				
	<p>エコシンボル</p> <p>東芝では、当社製品が環境に配慮したものであるか否かを適正に評価する「東芝国内パソコン環境自主基準」を設定。この基準を満たした製品には「東芝グループ地球環境マーク」を表示しています。 詳細はWebサイト http://dynabook.com/pc/eco/kijyu.htmをご覧ください。</p>				
	<p>国際エネルギースタープログラムの基準に適合</p> <p>国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、積極的に製品の基準適合を推進しています。 詳細はWebサイト http://www.eccj.or.jp/ene-star/をご覧ください。</p>				
省電力	<p>ピークシフト機能対応</p>				
	<p>省エネ法(2005年度達成目標値)の基準をクリア</p> <p>省エネルギー法改正により導入された省エネ基準である「省エネトップランナー」。その基準値をクリアした製品づくりをしています。</p>				

環境負荷低減	<p>環境調和型プリント基板の開発と採用</p> <p>東芝は1998年11月、世界で初めてハロゲン・アンチモンフリー材の一部を使用したプリント基板搭載のPCを発売しました。焼却処理時にダイオキシン類を発生させるハロゲン、アンチモンを含まないため、PC廃棄時の有害物質発生を削減します。</p> <p>詳細はWebサイト http://dynabook.com/pc/eco/をご覧ください。</p> <p>鉛フリーはんだ採用</p> <p>東芝は、環境にとって有害な鉛を用いない新しいはんだ材料の開発を進める一方で、基板材料・部品の耐熱性や温度変化による伸び縮み、はんだの接合安定性など、さまざまな角度から検討を重ねて当社PC全機種での「鉛フリーはんだ」化を目指しています。</p> <p>環境調和型筐体</p> <p>筐体プラスチックは焼却時にダイオキシン発生が少ない、ノンハロゲン系難燃剤を使用しています。</p>
	<p>電子マニュアル(PDF) / 再生紙使用</p> <p>マニュアルを電子化し、紙資源の節約を実現。 添付の取扱説明書については再生紙を使用しています。</p> <p>製品パッケージの「発泡スチロールレス化」を実現</p> <p>パッケージには、リサイクル率の高いダンボールを主に利用し、衝撃が吸収できる構造を工夫することで、可能な限り発泡スチロールの使用をなくしました。</p>
紙資源の節約	<p>使用済み製品の回収</p> <p>東芝では、事業系使用済PCの回収・再資源化に対応するため、横浜市に「東芝パソコンリサイクルセンター」を設置。札幌、仙台、名古屋、大阪、北九州などの全国主要都市10か所のリサイクル拠点で有料による回収・再資源化を行っています。 *2001年から施行された「資源の有効な利用の促進に関する法律」(改正リサイクル法)に基づき、PCメーカーによる事業系(法人ユーザー)から排出される使用済PCの回収・再資源化が義務づけられました。 詳細はWebサイト http://dynabook.com/pc/eco/をご覧ください。</p>
	<p>バッテリーのリサイクル</p> <p>資源利用促進法に基づき、小型二次電池の使用の表示、排出時の取り外しを容易とする構造にするなど、回収・リサイクルの促進に努めています。</p>
リサイクル	

東芝は世界で初めてノートPCに環境調和型プリント基板を採用しました。
*1998年11月発売のDynaBook Satellite 2510に搭載



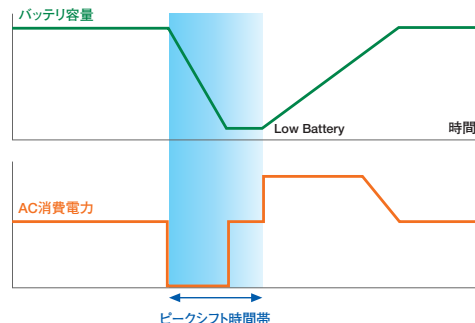
省エネ

「ピークシフト機能」で省エネを促進。
環境負荷を低減します。

環境負荷の低減に役立つ、最新のPC電源管理テクノロジーとして今注目されているのが「ピークシフト機能」です。
東芝ノートPCのピークシフト機能は、電力使用のピーク時間帯(特に夏季の日中13時~16時)に入ると、自動的にAC電源からの供給を止め、それまで電力を蓄えていた充電式電池(バッテリー)を電源として動作させる電源管理機能です。
東芝では、ピークシフトの設定時間を任意に設定可能。ノートPCの電源管理も、BIOS/ハードウェア/ソフトウェアなど、さまざまな方面からアプローチ。省電力化を実現します。

■ ピークシフトとは…

電力の効率的な活用には、電力需要の負荷の平準化が必要です。そのために、昼間電力消費の一部を夜間電力に移行させることが有効で、これをピークシフトと呼びます。
電力使用の平準化により、省エネが図れるほか、火力発電によるCO₂の排出量を減少させるなど、地球環境への負荷を低減します。



*上図は、ピークシフトについての概念を説明したものであり、実際のピークシフト有効時間については、本体に内蔵されているバッテリーパックの種類や残量により変化いたします。
*ピークシフト機能を行うには別途「東芝ピークシフトユーティリティV1.0」が必要になります。dynabook Satellite J11シリーズをご購入いただき、ピークシフトの導入をご希望されるお客様につきましては、上記ユーティリティを無料にてご提供いたします。ご希望のお客様は弊社担当営業までお申し付けください。

対応OS : Windows® XP Professional・Windows® 2000 Professional

Option 多彩な周辺機器が、スピーディなビジネスを支援します。

サーバ



IAサーバMAGNIA Z500

IAサーバMAGNIA Z500の特長

- CPUに、Intel®Xeon™プロセッサを採用し、マルチスレッド処理をはじめ優れた処理能力を発揮。
- RAID、ホットプラグハードディスク、2ポートLANなど、サーバに必要な冗長性を標準装備。
- モジュールデザイン採用により、システム規模に応じて柔軟なシステム構築が可能。
- 無線LANカード専用PCカードスロットを2スロット用意し、IEEE802.11a/bの両規格に同時対応可能。

※別売のワイヤレスLANカード[型番:BCP3482A](IEEE802.11b準拠)または、無線LANカード[型番:BCP3483A](IEEE802.11a/b準拠)が必要となります。

お問い合わせ先: 株式会社東芝 サーバ・ネットワーク事業部 03-3457-3019

■IAサーバMAGNIA Z500仕様

機種名	MAGNIA Z500	
CPU	メインプロセッサ	Intel® Xeon™ 2GHz/2.40GHz/2.80GHz (FSB:400MHz)
メインメモリ (ECC付き)	メモリサイズ(最大)	4GB (DDR SDRAM, Chipkill対応)
補助記憶装置	ハードディスク (最大/監視ディスクユニット使用時)	824GB (本体内蔵IDE-HDD使用時:240GB+拡張ディスクユニットZ1:584GB(584GB×1ユニット))
RAID対応		IDE-RAID 0, 1 (オンボード標準) / SCSI-RAID 0, 1, 5, 10 (オプション)
LANインタフェース		1000Base-T/100Base-TX/10Base-T Ethernet X2 オンボード標準搭載 (WOL, AFT, ALB対応) (※1)
デバイスベイ		3.5型 X2 (※2)
I/Oスロット	PCI-X PCカード	1 (64bit/133MHz X1) (※3) 2 (TYPE II, ワイヤレスLAN専用)
添付ソフトウェア (※4)		サーバ設定支援ソフト SetupInstructor、サーバ監視ソフト HarnessEye/web
本体寸法		233 (幅) × 478.6 (奥行) × 99 (高さ) mm (ラックタイプ 219.5 (幅) × 475 (奥行) × 85 (高さ) mm)
本体質量 (最大)		10.4kg (ラックタイプ 9.4kg)
対応OS		Microsoft® Windows® 2000 Server, Microsoft® Windows Server™ 2003, Turbolinux Server (※5)、Red Hat Linux (※5)

※1. WOL (Wake On LAN): LAN経由でサーバの電源をONにする機能。 AFT (Adapter Fault Tolerance): LANカードの二重化。 ALB (Adaptive Load Balancing): 複数のLANポートを使用して送信帯域幅を向上させる機能。

※2. IDE HDDと3.5型4mmDATの共通スロットです。3.5型4mmDATはスロット占有します。

※3. PCIカードは194.63mm以下のボードです。なお、対応可能なPCIカードについては、弊社担当営業までお問い合わせください。

※4. サーバ運用支援ツールとして「リモートWake On LANツール」が添付されます。

※5. Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページをご確認ください。http://www.magnia.toshiba.co.jp

ワイヤレスLAN

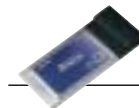


無線LANルータ (WRC-1000) [型番: IPCN051A] オープン価格*



無線LANルータの特長

- ブロードバンドインターネット接続を無線/有線LANで共有可能。
- ネットワークの拡張も簡単。NAT (IPマスカレード) & DHCPクライアント/サーバ。
- IEEE802.1x、WEP、MACアドレスフィルタリングなどのプライバシー保護と不正アクセスを防ぐセキュリティ機能内蔵。



無線LAN PCカード [型番: IPCN052A] オープン価格*

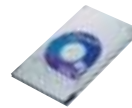


無線LAN PCカードの特長

- WEP 64/128bit対応。
- 低消費電力設計。

お問い合わせ先: 東芝PC IOSセンター 043-278-5970

モバイルディスク



モバイルディスク5GB [型番: PAMHD005] オープン価格*

製品名	消費電力	省エネ法に基づくエネルギー消費効率*
モバイルディスク5GB	最大約2W	D区分 0.16000

※エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める記憶容量で除したものです。

プロジェクター



東芝データプロジェクター
CCD画像カメラ搭載
[型番: TLP-T721 (J)]
標準価格: 848,000円 (税別)



東芝データプロジェクター
[型番: TLP-T720 (J)]
標準価格: 748,000円 (税別)

お問い合わせ先: 東芝プロジェクターサポートダイヤル* 0570-888-450 (通話料は有料です)

受付時間: 10:00~12:00 13:00~17:00 (土日、祝日、年末年始を除く)

*携帯電話、PHSからはご利用いただけません。また、発信者側のPBXの設定状況によりご利用いただけない場合があります。

セキュリティ

WinSafe for TOSHIBA
with PC-Card
[型番: WSS3SC4PSRS]
オープン価格*



WinSafe for TOSHIBA
with e-gate (USB接続)
[型番: WSS3EG16T]
オープン価格*



お問い合わせ先: システムニーズ株式会社 03-5484-7770

このマークがついた商品はオプションです。

※オープン価格の商品は標準価格を定めておりません。

フラッシュメモリ



東芝USBフラッシュメモリ(128MB) [型番: IPCS060A-128] オープン価格*

東芝USBフラッシュメモリ(256MB) [型番: IPCS060A-256] オープン価格*

東芝USBフラッシュメモリの特長

- USB2.0対応により最大5.5Mbps (読出し時) の高速アクセスを実現。
- データの誤消去を防止するライトプロテクトスイッチ搭載。
- 添付ソフトウェアにより、パスワードによるデータ保護が可能。
- USBポートに挿すだけの簡単接続。
- USB延長ケーブル (50cm) 付。

お問い合わせ先: 東芝PC IOSセンター 043-278-5970

本ページの掲載商品の価格には、消費税等、配送費、設置調整費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

東芝がすべてのビジネスシーンにおすすめするMicrosoft® Windows® XP Professional

■型番・ハードウェア仕様

		dynabook Satellite J11													
モデル名/型番		J11 220P/5Xモデル (ベースモデル)		J11 220P/5モデル (ベースモデル)		J11 220P/4モデル (ベースモデル)		J11 240C/5Xモデル (ベースモデル)		J11 240C/5モデル (ベースモデル)		J11 240C/4モデル (ベースモデル)			
アプリケーション搭載モデル		PSJ1122PXG11P	PSJ1122PXG112	PSJ1122P5G11P	PSJ1122P5G112	PSJ1122P4G11P	PSJ1122P4G112	PSJ1124CXG11P	PSJ1124CXG112	PSJ1124C5G11P	PSJ1124C5G112	PSJ1124C4G11P	PSJ1124C4G112		
ブレイストールOS		Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 1 (※1)	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 4 (※1)	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 1 (※1)	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 4 (※1)	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 1 (※1)	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 4 (※1)	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 1 (※1)	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 4 (※1)	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 1 (※1)	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 4 (※1)	Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 1 (※1)	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack 4 (※1)		
プロセッサ		モバイルIntel® Pentium® 4プロセッサ2.20GHz-M (拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジー搭載)						モバイルIntel® Celeron® プロセッサ2.40GHz							
チップセット		Intel® 852GMチップセット													
キャッシュメモリ		8KBデータキャッシュ/12kμ命令実行トレースキャッシュ(メインプロセッサに内蔵)													
BIOS ROM		512KBアドバンスド・トランスファ・キャッシュ(メインプロセッサに内蔵)						256KBアドバンスド・トランスファ・キャッシュ(メインプロセッサに内蔵)							
メモリ		標準/最大 メモリ専用スロット													
		256MB/1GB(PC2100対応、DDR SDRAM) (※2) (※3)													
		2スロット(※2)													
表示機能		内部ディスプレイ		15型 SXGA+ TFTカラー液晶 1,400×1,050ドット		15型 XGA TFTカラー液晶(※4) 1,024×768ドット		14.1型 XGA TFTカラー液晶(※4) 1,024×768ドット		15型 SXGA+ TFTカラー液晶 1,400×1,050ドット		15型 XGA TFTカラー液晶(※4) 1,024×768ドット		14.1型 XGA TFTカラー液晶(※4) 1,024×768ドット	
		外部ディスプレイ (オプション)		最大1,920×1,440ドット;1,677万色(※5)											
		内部ディスプレイと 同時表示		最大1,400×1,050ドット(※6)		最大1,024×768ドット(※6)		最大1,400×1,050ドット(※6)		最大1,024×768ドット(※6)		最大1,024×768ドット(※6)		最大1,024×768ドット(※6)	
		ビデオRAM 最大64MB(メインメモリと共用)													
		グラフィックアクセラレータ Intel® 852GMチップセット(チップセットに内蔵)													
		表示色数:解像度		1,920×1,440ドット、1,600×1,200ドット、1,400×1,050ドット、1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット		1,920×1,440ドット、1,600×1,200ドット、1,400×1,050ドット、1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット		1,920×1,440ドット、1,600×1,200ドット、1,400×1,050ドット、1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット		1,920×1,440ドット、1,600×1,200ドット、1,400×1,050ドット、1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット		1,920×1,440ドット、1,600×1,200ドット、1,400×1,050ドット、1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット		1,920×1,440ドット、1,600×1,200ドット、1,400×1,050ドット、1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット	
入力装置		本体キーボード 87キー(OADG109Aキータイプ準拠)、キーピッチ:19mm、キーストローク:2.7mm													
		ポインティングデバイス タッチパッド													
		ハードディスク 30GB(4,200rpm、Ultra ATA100対応)(※9)													
補助記憶装置 (固定式)		フロッピーディスク 3.5型(1.44MB/1.2MB/720KB)(※10)													
		CD-ROM 読出最大24倍速、12/8cmディスク対応、ATAPI接続													
		対応フォーマット(※11) 音楽CD、CD-ROM、CD-R、CD-RW、マルチセッション(PhotoCD、CDエクストラ)													
ネットワーク機能		100Base-TX/10Base-T(自動認識)													
サウンド機能		AC97準拠AC-Link接続サウンドシステム(16ビットステレオ)、ステレオスピーカー内蔵													
PCカードスロット		TYPE II X2スロットまたはTYPE III X1スロット(PC Card Standard準拠、CardBus対応)													
インターフェース		●シリアル(RS-232C 9ピンD-sub、非同期115,200bps(ハードウェア仕様)、16550A互換)×1 ●パラレル(セントロニクス、25ピンD-sub ECP対応)×1 ●RGB(15ピンミニD-sub 3段)×1 ●PS/2(6ピンミニDIN マウス/キーボード共用)×1 ●USB2.0×4(※12) ●マイク入力(3.5mmφミニジャック)×1 ●ヘッドホン出力(3.5mmφステレオミニジャック)×1 ●ライン入力(3.5mmφステレオミニジャック)×1 ●赤外線通信ポート(IrDA1.1準拠 最大4Mbps/115kbps)×1 ●LAN(RJ45)×1 ●S-Video出力×1(※13)													
セキュリティ機能		パワーオンパスワード、インスタントセキュリティ、セキュリティロックスロット													
省電力機能		ディスプレイ制御、HDD制御、CPU制御、ハイパーネーション機能、スタンバイ機能、バックライト機能(※14)													
		リチウムイオン(バッテリーパック、3,600mAh)(※15)													
電源		JEITA測定法1.0		約2.8時間(標準バッテリーパック装着時)	約3.5時間(標準バッテリーパック装着時)	約3.5時間(標準バッテリーパック装着時)	約3.5時間(標準バッテリーパック装着時)	約2.7時間(標準バッテリーパック装着時)	約2.7時間(標準バッテリーパック装着時)	約2.7時間(標準バッテリーパック装着時)	約2.7時間(標準バッテリーパック装着時)	約2.7時間(標準バッテリーパック装着時)	約2.7時間(標準バッテリーパック装着時)	約2.7時間(標準バッテリーパック装着時)	約2.8時間(標準バッテリーパック装着時)
		充電時間		約3.3時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約4.1時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約4.2時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約4.2時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約3.2時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約3.2時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約3.2時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約3.2時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約3.2時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約3.2時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約3.2時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)	約3.3時間(高容量バッテリーパック(オプション)装着時)(※16)
		標準バッテリーパック装着時:約2.6時間(電源OFF時)/約4.3~9.2時間以上(電源ON時) 高容量バッテリーパック(オプション)装着時:約2.7時間(電源OFF時)/約5~10.8時間以上(電源ON時)													
消費電力(最大)		約19W(60W)(※18)		約16W(60W)(※18)		約16W(60W)(※18)		約17W(75W)(※18)		約17W(75W)(※18)		約16W(75W)(※18)		約16W(75W)(※18)	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率		S区分0.00019(※19)													
環境条件		温度5~35℃、湿度20~80%(但し、結露しないこと)													
外形寸法(突起部含まず)		330mm(幅)×269mm(奥行)×42.5mm(最薄部)/45.7mm(高さ)													
質量		標準バッテリーパック装着時		約3.1kg		約3.0kg		約3.1kg		約3.1kg		約3.0kg		約3.0kg	
		高容量バッテリーパック(オプション)装着時		約3.1kg		約3.0kg		約3.1kg		約3.1kg		約3.0kg		約3.0kg	
主な付属品		●ACアダプタ ●ACケーブル ●マニュアル ●保証書 ●リカバリCD ●バッテリーパック(本体装着済) 他													
ILW対応(制限付海外保証)		あり													

- ※1. ブレイストールされているOSのみをサポートいたします。
- ※2. ビデオRAMとして最大64MBを使用しています。
- ※3. あらかじめ1スロットに256MBのメモリが装着されています。1GBに拡張するためには、あらかじめ装着されている256MBのメモリを取り外し、512MBのメモリを2枚装着してください。
- ※4. TFTカラー液晶ディスプレイは、非常に高度な技術を使用して作られています。一部に非点灯、常時点灯などの表示(画素)が存在する事がありますが故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ※5. 使用可能なディスプレイは解像度により異なります。解像度合ったディスプレイを接続してください。TV表示の場合は1,024×768ドット以下の解像度でご覧ください。
- ※6. 外部ディスプレイと内部液晶を同時表示させる場合は、外部ディスプレイ/内部液晶とも内部液晶の色数/解像度で表示されます。
- ※7. 内部液晶への表示の場合、1,677万色はデザリング表示です。1,280×1,024ドット以下の表示時、初期設定では表示領域が画面いっぱいになり大きく表示されます。1,920×1,440ドット、1,600×1,200ドット時は仮想スクリーン表示となります。
- ※8. 内部液晶への表示の場合、1,677万色はデザリング表示です。800×600ドット表示時、初期設定では表示領域が画面いっぱいになり大きく表示されます。1,920×1,440ドット、1,600×1,200ドット、1,400×1,050ドット、1,280×1,024ドット時は仮想スクリーン表示です。
- ※9. ハードディスクの容量は1GBを10億バイトで算出しています。ハードディスクは、全領域がNTFSで設定されています(Cドライブ1パーティションで設定)。
- ※10. Windows® XP Professionalでは、1.2MB、720KB形式でのフォーマットはできません。
- ※11. 対応フォーマットによっては再生ソフトが必要な場合があります。CD-R、CD-RWは読込みのみ可能です。
- ※12. USB1.1/2.0対応。但し、USB周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※13. TVとの接続には市販の4ピン端子ケーブルをご使用ください。
- ※14. ピークト機能を利用するためには、別途「東芝ピークチューンユーティリティV1.0」が必要になります。
- ※15. バッテリーパックは消耗品です。バッテリー駆動時間および充電時間は、使用環境により異なります。
- ※16. 社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)バッテリー動作時間測定法(Ver1.0) (http://it.jeita.or.jp/mobile/index.html)。なお、本体のみ、省電力制御あり。満充電の場合。但し、実際の駆動時間は使用環境により異なります。
- ※17. 同梱されているACケーブルは、日本(100V)の法令・安全規格に適合しております。その他の国・地域でご利用される場合には、当該国・地域の法令・安全規格に適合したACケーブルを現地でお買い求めのうえ、ご使用ください。ACアダプタの定格入力値は120V、定格出力値は60Wです。J11 240C/5Xモデル、J11 240C/5モデル、J11 240C/4モデルでは定格出力値は75Wとなります。
- ※18. ACアダプタ接続時において、充電を行って、外部周辺機器(PCカードを含む)を接続していない状態での本体消費電力値です。
- ※19. エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により、測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。



安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書の「安心してお使いいただくために」等をよくお読みください。

株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社
PC事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1(東芝ビルディング)